

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	子ども相談課長	平井 あかね
子ども-15 子育て支援事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 子ども相談課 関連課 子どもみらい課・保育課・市民健康課	
総合計画上の位置付け	分野	子育て	施策の方針	すべての子育て家庭への支援

1 事業の目的

対象	子育て家庭等
意図	子育てに関する多様なサービスや情報を提供し、子育てニーズに対応するため
効果	子育て中の市民が子育てを楽しみながらできる環境整備を行う

2 平成26年度に実施した事業の概要

・在宅子育て家庭支援利用者に対する利用料の助成 ファミリーサポートセンター及び子育て支援事業者を利用した場合の利用料の一部助成により在宅子育て家庭の負担軽減を図った。 ・子育て短期支援事業(H27から養育支援訪問等事業へ) 保護者の疾病等の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合などに、児童養護施設において一定期間、養育・保護を行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	2,195	決算値(千円)	2,268	
	国県支出金		国県支出金	48	
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	2,195	一般財源	2,220	
事業経費運営	人員配置数	0.5	人員配置数	0.5	
	人件費(千円)	3,923	人件費(千円)	3,796	
	総事業費(千円)	6,118	総事業費(千円)	6,064	
市民1人当りの経費(円)	35	市民1人当りの経費(円)	34		
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	在宅子育て家庭支援事業利用料助成について事業を継続する。
課題解決のために行った平成26年度の取組	保育園、幼稚園を利用していない在宅での子育て家庭を支援する施策として事業を継続する。 <input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	申請に必要な書類等手続きが複雑でわかりにくいいため、簡素化し、誰でもわかりやすいものにする必要がある。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある	
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している	
公平性	受益者負担は公正・公平か	○-2. 適正な受益者負担を導入している	
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している
		協働実施済の場合のパートナー	NPO法人

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直し 種類の <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直し 内容の 事業へ統合
	予算規模の方向性 <input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 H27年度から子ども・子育て新制度に合わせて事業の組換えを行った。今年度はその推移を見ていく。	
総評	引き続き事業を実施し、在宅子育て家庭の支援を行っていく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	ファミリーサポートセンター利用助成事業は本市独自の制度であり、比較対象がない。								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	利用料助成件数					単位	件	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
助成件数の把握により家庭負担軽減の状況を把握するため	目標値	350.0	350.0	350.0	350.0	350.0	350.0			
	実績値	300.0								
	達成率	85.7%								
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	ファミリーサポートセンター事業を引き続き周知していく									

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--